

全労金2019春季生活闘争ニュース・第36号

《合意速報No.18》

静岡労組が金庫との団体交渉で、「基本合意」を表明しました！

静岡労組は、3月27日10時30分から、金庫と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

	要 求				回 答			
	正職員	準職員	LBパートナー	嘱託職員	正職員	準職員	LBパートナー	嘱託職員
基本賃金	1,000円の引き上げ	(賃金制度協議)	初号20円2号以降10円の引き上げ	1,000円の引き上げ	応じられない	賃金制度協議	継続協議	応じられない
一時金	4.8	2.0~4.0	1.1	現行水準+0.1	4.8	1.8~3.8	1.1	現行水準+0.1
昨年実績	4.8	1.8~3.8	1.1	現行水準+0.1	4.8	1.8~3.8	1.1	現行水準+0.1
安定雇用	無期転換 登用制度	(実現)			(実現)			
		(実現)			(実現)			
最低賃金	(協議で解決)				(協議で解決)			
雇用環境	ジョブリターン	(実現)		勤続3年で準職員登用のため要求しない	(実現)		勤続3年で準職員登用のため要求しない	(実現)
	年休積立	(実現)		(実現)	(実現)		(実現)	(実現)
	私傷病休職	-	(実現)	正職員と同様	(実現)	-	(実現)	継続協議 (実現)
公正処遇	年休	-	(実現)	正職員と同様	(実現)	-	(実現)	要求通り (実現)
	生休	-	(実現)	正職員と同様	(実現)	-	(実現)	要求通り (実現)
	母性保護	-	(実現)	(実現)	(実現)	-	(実現)	(実現)
単組独自要求課題	-				-			

団体交渉において、金庫からは「日常は労使が一体となり、働く人たちに寄り添い協同組織の福祉金融機関としての役割発揮が必要だが、賃金・一時金や労働条件については、労使それぞれの立場で意見交換することにより、結果として金庫の発展に繋がるものと考えている。今回の春闘交渉においては、経済環境をはじめ、金融界や労働界、そして金庫の状況と展望について、労使共有の認識を深めることができたと思っている。現在の厳しい環境下であるからこそその経済活性化やモチベーションの向上のためのベースアップの考え方は理解するものの、経営の立場に立てば、今回の要求に対して将来における金庫の存続と会員への還元、社会への貢献とのバランスをとる判断は大変難しいものとなった。しかし、今年度の計画を上回る実績は金庫で働く全員で成し遂げた誇れる実績である。また、将来に亘る優秀な人材確保と継続勤続率向上は金庫事業の基礎となる人への処遇であり、事業を支える重要な項目と捉えてもいる。一方、今後の当期純利益は縮小の見通しが続き、安定的な経営基盤の構築は道半ばである。これからも聖域をなくした改革が必要であり、大変な努力が必要となるのも事実である。したがって、

今回の要求はとても重く、すべて要求通りとはならないが、今年度の皆さんの活躍と今後も続く厳しい環境を全員で乗り切ることをお願いしたい」等の見解が表明されました。

岡闘争委員長は、「本春闘は、計7回の交渉において、組合員・職員の頑張り、生産性の向上、将来への期待について、労使で議論を重ねてきたものと認識している。労使の立場は異なれども、“人”をどう活かすかを起点とした議論であり、互いの主張をぶつけ合うことが、組織の成長機会となり、組織を前進させるための糧となったと考える。

少子高齢化・人口減少社会が進む現代において、私たちは、金庫を支え、地域を支える人財として、“変化”を糧に成長していかなければならない。多くの変化を経験することで、“変化とは乗り越えられるもの。自分にプラスになるもの”という理解が進み、変化に対処できるようになる。“変化”に身を置き、懸命に努力し続けようとしている組合員の想いを込めた要求に対し、金庫経営者として、現場組合員の頑張りに報いたい、安心して働き続けられる職場環境を残したいという想いは、組合員と共有させていただいている一方で、それが“基本賃金の改善”という形で示されないことは率直に残念であり、人への投資という課題に対し、今後も金庫として継続して向き合っていただく必要があると思っている」等を表明しました。

単組は、①年間一時金については、回答水準は昨年度実績とする姿勢が示され、その支給を維持する経営の責任についても言及したこと、②準職員、LBパートナー、嘱託職員に対する賃金も含めた処遇改善に向けた継続協議に前向きに取り組むことを明確に示させたこと、等から基本合意を表明しました。

*合意単組（13単組／3月27日21時40分現在）

長野・北海道(金庫・関連)・四国・沖縄・セントラル・近畿(金庫)・北陸
九州(金庫)・九州(関連)・中国(金庫)・中国(関連)・東北(金庫)・東北(関連)
東海(金庫)・東海(関連)・近畿(関連)・中央・静岡

以 上